

磐田市

桶ヶ谷沼 ビジターセンター

第223号 2022年12月号

だより



開館時間: 午前9時～午後5時 (月曜日 休館)

住所: 〒438-0016 磐田市岩井 315 番地

電話: 0538-39-3022 FAX: 0538-39-3023

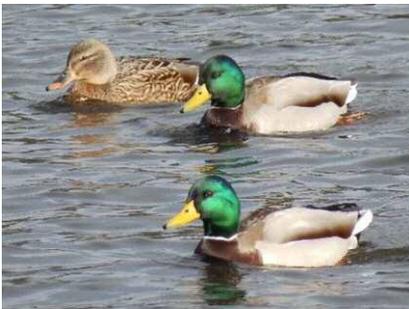


おけが やぬま

らくえん

桶ヶ谷沼はトンボの楽園からカモの楽園に

12月になり、桶ヶ谷沼や鶴ヶ池ではアカトンボに代わってカモの仲間を見ることができるようになりました。桶ヶ谷沼や鶴ヶ池で見られるカモを紹介いたします。



マガモ
右: オス
左: メス



コガモ
右: オス
左: メス



ヨシガモ
右: オス
左: メス



トモエガモ
右: オス
左: メス



オシドリ
右: メス
左: オス



カルガモ
オス・メスの
区別が難しい

カルガモは留鳥（一年中同じ場所で生息する鳥）で常に見ることができますが、他のカモは渡り鳥で10月下旬から初冬にかけてロシア東部などの北国からやってきます。

北国の冬は、湖が凍ってしまうほど寒さが厳しく、食料も取れなくなります。そのため、危険を冒して何千キロメートルもの距離を移動し、比較的暖かく、食料の取れる日本にやってくるのです。

その後、3月頃まで過ごしてカモたちは北国に戻ります。

コハクチョウがやってきました

11月9日（水）午前7時ごろ、鶴ヶ池に1羽のコハクチョウが飛来しました。

去年は11月14日に成鳥2羽、幼鳥4羽、合計6羽が鶴ヶ池に飛来しましたので、今年も来るのを心待ちにしていました。先日飛来した鳥が去年の6羽のうちの1羽なら他の鳥も続いて来るのではないかと楽しみにしていましたが、仲間を探しに行ったのか、他の場所に行く途中だったのか、翌日にいなくなりました。

例年、鶴ヶ池や桶ヶ谷沼には11月から12月にかけてオオハクチョウやコハクチョウが飛来し、2月上旬までいることが多く、訪れた人々の心を癒しています。今年も再び飛来することを楽しみにしています。



今年やってきたコハクチョウ



まわりを見ている



時々ハネを広げていました



去年飛来したコハクチョウ6羽
幼鳥のクチバシやハネの色は灰色



コハクチョウ
クチバシの黄色の部分の面積が狭く、つけ根から先までなめらか



オオハクチョウ
クチバシの黄色の部分の面積が広く、つけ根が少し盛り上がっている

| センター行事のお知らせ：「野鳥観察会」 | |
|-----------------------------|--|
| 日時 | 1月15日（日） 9：30～11：30 |
| 場所 | 桶ヶ谷沼ビジターセンター、桶ヶ谷沼 |
| 対象・募集人数 | 一般（小学生は保護者同伴、未就学児の参加・見学は不可）・20人 先着順 |
| 内容 | 桶ヶ谷沼にいる野鳥の説明を受けた後、マガモなどの水鳥や野鳥の観察を行います。 |
| 服装・持ち物 | マスク着用、作業ができる服装（長そで・長ズボン）、防寒具、水筒、タオル、軍手（または手袋）、長靴、双眼鏡（ある方）、カップ（少雨の場合） |
| 備考 | 新型コロナウイルスの感染状況・天候によっては中止になることがあります。 |
| *申し込みは直接、電話やファックスでビジターセンターへ | |